

該当に○		○
例会	○	山行企画
準例会		(L会審査・あしあと兼用)
山名(フリガナ)(標高)	花の山・紅葉の山 No.5 <small>なんごうやま まくやま ゆがわらばいりん</small> 南郷山611m～幕山626m～湯河原梅林	
目的	テーマ山行 No.5 幕山と湯河原梅林	
山城	箱根山系	地形図 1/25,000
日時(西暦)	2019年3月2日(土)	天候 晴れ L 可児慎一
集合	我孫子駅改札口 6時00分	形態 日帰り 交通手段 JR、バス
コース	1 出発と着は「駅」入力 2 途中で改行しないこと 3 =,/,(00:00)は半角英数を使用する 我孫子駅(6:12)=上野(6:45/7 番線熱海行き 6:54)=湯河原駅(8:53/箱根登山バス 3 番乗り場鍛冶屋・幕山公園行 9:00)=鍛冶屋バス停(9:10/9:20)～南郷山(11:20/昼食 11:50)～自鑑水(12:10/12:20)～幕山(12:50/13:00)～幕山公園(14:00/バス 15:10)=湯河原駅(15:40/JR15:54)=上野駅(17:41/常磐快速 18:02)=我孫子駅(18:35)解散	
歩行時間	4時間00分	標高差: 560m
装備	日帰り一般	
費用	3,870円(休日おでかけパス小田原駅迄往復 2,670円+小田原駅=湯河原駅往復 640円+バス往復 460円+通信費 100円)	
メモ	<ul style="list-style-type: none"> ●湯河原駅前には梅まつり会場に向かうバス待ち客で大混雑。我々は鍛冶屋バス停直通的のバスにすぐ乗る事ができた。ラッキー！ ●南郷山登山口からしばらくミカン畑の中を縫い登ってゆくと、うぐいすの鳴き声が響き、満開の河津桜と梅林が現われ春満載の様子。 ●南郷山で早めの昼食にしたが、狭い山頂は50人程の登山者であふれてきた。更に、幕山では200人程の登山者でごった返し、大賑わい。 ●時間の余裕があったので、普段なら行かないコース、頼朝伝説が残る自鑑水を周った。薄暗い雑木林の中、小さな池が妖しげに光っていた。 ●湯河原梅林はちょうど見頃で、我々は写真を撮りながらゆっくりと下った。下の広場で観梅の小宴を開き、梅と菜ノ花の春景色を満喫した。 	
参加者 (企画書不要)	(L)可児慎一 (SL)小原清治 (写)松本慎哉 安藤幸江 計4名	
説明(迷い路、道標等今後の参考にしたいこと) 1)どちらも標高600m程だが、登山口が低い分結構な急こう配もあった。 2)道標はしっかりあったが、自鑑水へは新しい林道が交錯して分かりにくかった。		